



2022年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社三十三フィナンシャルグループ

コード番号 7322 URL <https://www.33fg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 三憲

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 青山 歩

四半期報告書提出予定日 2021年11月24日 配当支払開始予定日 2021年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 059-357-3355

2021年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	35,996	△4.6	2,277	△29.2	3,305	50.3
2021年3月期中間期	37,736	5.4	3,216	△22.5	2,199	△25.3

(注) 包括利益 2022年3月期中間期 3,664百万円 (△37.6%) 2021年3月期中間期 5,868百万円 (18.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期中間期	120.26	70.72
2021年3月期中間期	77.91	47.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	4,343,898	241,034	5.5
2021年3月期	4,312,845	238,491	5.5

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 240,699百万円 2021年3月期 238,108百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2022年3月期	—	36.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	△3.3	3,300	△21.0	113.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 — 社 (社名) — 、除外 1 社 (社名) 株式会社三重銀行

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(5)会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期中間期	26,167,585 株	2021年3月期	26,167,585 株
② 期末自己株式数	2022年3月期中間期	115,909 株	2021年3月期	139,776 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2022年3月期中間期	26,044,991 株	2021年3月期中間期	26,027,222 株

(注1) 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式数(2022年3月期中間期105,200株、2021年3月期130,100株)を含めております。

(注2) 期中平均株式数を算定するにあたり、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式の期中平均株式数(2022年3月期中間期112,547株、2021年3月期中間期131,959株)を控除する自己株式を含めております。

(個別業績の概要)

2022年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期中間期	1,442	△12.0	1,141	1.4	1,142	1.5	1,130	1.3
2021年3月期中間期	1,639	△2.4	1,125	△3.7	1,125	△3.8	1,116	△2.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2022年3月期中間期	36.72
2021年3月期中間期	36.28

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期中間期	160,250	159,812	99.7
2021年3月期	160,359	159,739	99.6

(参考) 自己資本 2022年3月期中間期 159,812百万円 2021年3月期 159,739百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間につきましては、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
2021年3月期	円 —	円 40.929	円 —	円 40.929	円 81.858
2022年3月期	—	41.286			
2022年3月期（予想）			—	41.286	82.572

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 会計方針の変更	8
(6) 追加情報	8
(7) 企業結合等関係	10
(8) 重要な後発事象	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社の連結子会社である株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行は、2021年5月1日付で株式会社第三銀行を存続会社、株式会社三重銀行を消滅会社とする吸収合併を行い、株式会社三十三銀行となりました。

当社グループは、「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」という経営理念のもと、企業価値向上に取り組んでおります。

当中間連結会計期間におけるわが国の経済環境を振り返りますと、世界的な設備投資需要の回復や5G関連の需要増加を受け輸出の増加が続いたほか、企業の生産活動も、機械類や電子部品関連を中心に堅調に推移しました。もともと、緊急事態宣言の発出による飲食店等の営業制限を背景に、個人消費は低調な推移が続いており、景気の回復ペースは緩やかにとどまっています。

当社グループの主な営業基盤であります三重県においては、緊急事態宣言の発出などにより人流が抑制されるなか、サービス支出を中心に個人消費は弱い動きが続きました。一方、企業の生産活動は、主要産業の自動車関連で部品供給不足による生産調整が行われたものの、電子部品関連を中心に全体では増産が続いたほか、輸出も中国向けを中心に堅調に推移しました。景気は、一部で厳しさが残るものの、総じてみれば持ち直しの動きとなっています。

このような経営環境の下、当社の連結ベースの業績は次のようになりました。

経常収益は、株式等の売却益が減少したことなどから、前年同期比17億40百万円減少し359億96百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前年同期比8億2百万円減少し337億18百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比9億39百万円減少し22億77百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比11億6百万円増加し33億5百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間期における連結財政状態につきましては、総資産は、前年度末比310億円増加し4兆3,438億円となりました。また、純資産は、前年度末比25億円増加し2,410億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金等（譲渡性預金含む）は、前年度末比132億円減少し3兆7,646億円、貸出金は、前年度末比343億円減少し2兆7,668億円、有価証券は、前年度末比273億円減少し8,150億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表しました業績予想を以下の通り修正しております。

2022年3月期通期連結業績予想値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

（単位：百万円）

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想	1,700	1,900	59円67銭
今回発表予想	3,300	3,300	113円35銭
増減額	1,600	1,400	
増減率	94.1%	73.7%	

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

（1）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当中間連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	535,489	635,378
コールローン及び買入手形	885	706
買入金銭債権	2,301	—
商品有価証券	983	920
有価証券	842,422	815,068
貸出金	2,801,203	2,766,820
外国為替	8,332	10,371
リース債権及びリース投資資産	29,426	29,064
その他資産	65,515	57,558
有形固定資産	25,208	25,120
無形固定資産	10,488	11,622
退職給付に係る資産	4,940	3,983
繰延税金資産	593	780
支払承諾見返	12,204	13,908
貸倒引当金	△27,151	△27,405
資産の部合計	4,312,845	4,343,898
負債の部		
預金	3,697,464	3,690,340
譲渡性預金	80,402	74,302
借入金	243,487	281,916
外国為替	35	10
その他負債	31,908	36,195
賞与引当金	1,237	1,198
退職給付に係る負債	891	131
役員退職慰労引当金	173	31
株式給付引当金	179	143
睡眠預金払戻損失引当金	324	274
偶発損失引当金	810	568
繰延税金負債	5,232	3,841
支払承諾	12,204	13,908
負債の部合計	4,074,354	4,102,864
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	79,416	79,416
利益剰余金	129,248	131,380
自己株式	△321	△264
株主資本合計	218,342	220,532
その他有価証券評価差額金	19,611	20,155
繰延ヘッジ損益	△37	△33
退職給付に係る調整累計額	191	45
その他の包括利益累計額合計	19,765	20,167
非支配株主持分	383	334
純資産の部合計	238,491	241,034
負債及び純資産の部合計	4,312,845	4,343,898

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	37,736	35,996
資金運用収益	17,621	17,533
(うち貸出金利息)	14,221	14,176
(うち有価証券利息配当金)	3,297	3,007
役務取引等収益	6,452	6,928
その他業務収益	852	1,456
その他経常収益	12,810	10,078
経常費用	34,520	33,718
資金調達費用	446	293
(うち預金利息)	344	215
役務取引等費用	2,214	2,010
その他業務費用	333	4
営業経費	19,851	22,761
その他経常費用	11,674	8,649
経常利益	3,216	2,277
特別利益	30	4
固定資産処分益	30	4
特別損失	249	228
固定資産処分損	85	88
減損損失	164	84
退職給付制度改定損	—	56
税金等調整前中間純利益	2,997	2,053
法人税、住民税及び事業税	2,025	584
法人税等調整額	△1,240	△1,794
法人税等合計	784	△1,209
中間純利益	2,212	3,263
非支配株主に帰属する中間純利益		
又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	13	△42
親会社株主に帰属する中間純利益	2,199	3,305

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
中間純利益	2,212	3,263
その他の包括利益	3,655	401
その他有価証券評価差額金	3,642	542
繰延ヘッジ損益	13	4
退職給付に係る調整額	△0	△145
中間包括利益	5,868	3,664
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	5,849	3,707
非支配株主に係る中間包括利益	19	△42

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	79,400	127,294	△327	216,367
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,112		△1,112
親会社株主に帰属する 中間純利益			2,199		2,199
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		8	8
連結子会社株式の取得 による持分の増減		15			15
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)					
当中間期変動額合計	—	15	1,087	6	1,110
当中間期末残高	10,000	79,416	128,381	△320	217,477

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	11,359	△58	△574	10,726	371	227,465
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,112
親会社株主に帰属する 中間純利益						2,199
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						8
連結子会社株式の取得 による持分の増減						15
株主資本以外の項目の 当中間期変動額 (純額)	3,636	13	△0	3,649	2	3,652
当中間期変動額合計	3,636	13	△0	3,649	2	4,762
当中間期末残高	14,996	△44	△575	14,376	374	232,228

当中間連結会計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	79,416	129,248	△321	218,342
会計方針の変更による 累積的影響額			△59		△59
会計方針の変更を反映した 当期首残高	10,000	79,416	129,188	△321	218,283
当中間期変動額					
剰余金の配当			△1,113		△1,113
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,305		3,305
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				57	57
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,192	56	2,248
当中間期末残高	10,000	79,416	131,380	△264	220,532

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	19,611	△37	191	19,765	383	238,491
会計方針の変更による 累積的影響額					△1	△60
会計方針の変更を反映した 当期首残高	19,611	△37	191	19,765	382	238,431
当中間期変動額						
剰余金の配当						△1,113
親会社株主に帰属する 中間純利益						3,305
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						57
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	543	4	△145	402	△47	354
当中間期変動額合計	543	4	△145	402	△47	2,602
当中間期末残高	20,155	△33	45	20,167	334	241,034

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、収益の一部について、従来は受取時に一括して収益を認識しておりましたが、一定の期間にわたり履行義務が充足されるものであるため、経過期間に応じて収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当中間連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

これによる中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

(6) 追加情報

(退職給付制度の一部改定)

当社の連結子会社である株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行は、2021年5月1日付で合併に伴う制度統一の一環として、株式会社三重銀行の退職一時金制度を確定拠出年金制度へ移行しており、移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日)を適用し、確定拠出年金制度へ移行する部分について退職給付制度一部終了の処理を行いました。

これにより、当中間連結会計期間において、56百万円の特別損失を計上しております。

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当中間連結会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

(剰余金の配当に関する件)

当社は、2021年11月12日開催の取締役会において、2021年9月30日を決算日とする臨時計算書類の承認及び2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)について決議いたしました。なお、2021年5月14日に公表しました配当予想に変更はありません。

また、中間配当の実施にあたり、当社は臨時決算を行い、臨時会計年度(2021年4月1日～2021年9月30日)の利益を分配可能額に算入しております。

1. 配当の内容

	決定内容	直近の配当予想 (2021年5月14日)
基準日	2021年9月30日	2021年9月30日
1株当たりの配当金	普通株式 36.00円	普通株式 36.00円
	第一種優先株式 41.286円	第一種優先株式 41.286円
配当金総額	1,115百万円	—
効力発生日	2021年12月10日	—
配当原資	利益剰余金	—

2. 臨時決算

(1) 臨時決算日

2021年9月30日

(2) 臨時計算書類の概要

	科目	金額
2021年9月30日現在	資産合計	160,250百万円
	純資産合計	159,812百万円
	利益剰余金	1,213百万円
2021年4月1日から 2021年9月30日まで	営業収益	1,442百万円
	経常利益	1,142百万円
	臨時期間純利益	1,130百万円

(7) 企業結合等関係

共通支配下の取引等

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：株式会社第三銀行

事業の内容：銀行業

(吸収合併消滅会社)

名称：株式会社三重銀行

事業の内容：銀行業

(2) 企業結合日

2021年5月1日

(3) 企業結合の法的形式

株式会社第三銀行を吸収合併存続会社、株式会社三重銀行を吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社三十三銀行

(5) その他取引の概要に関する事項

本件合併は、これまで培ってきた株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行の「強み」を完全融合し、金融仲介機能を高度化させることで、より一層地域経済に貢献できる「質の高い地域No.1銀行」を目指すとともに、合併シナジー効果を最大限に発揮し、経営の効率化を図ることで、強固な経営基盤を構築することを目的としております。

また、役職員が活躍できる機会の拡大を図ることで、一人ひとりのモチベーションを高めるとともに、新たな企業価値の創造と更なる成長を目指してまいります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

(8) 重要な後発事象

(連結子会社の合併)

当社は、2021年7月29日開催の取締役会において、当社の連結子会社である三十三コンピューターサービス株式会社及び三重銀コンピューターサービス株式会社の合併について決議し、両社は2021年10月1日付で合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称：三十三コンピューターサービス株式会社

事業の内容：システム運用の受託業務

(吸収合併消滅会社)

名称：三重銀コンピューターサービス株式会社

事業の内容：システム運用の受託業務

(2) 企業結合日

2021年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

三十三コンピューターサービス株式会社を吸収合併存続会社、三重銀コンピューターサービス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

三十三コンピューターサービス株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

グループ全体における経営資源の有効活用及び効率化・合理化を図り、経営基盤の強化を目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

2021年度中間決算説明資料

株式会社三十三フィナンシャルグループ

※2021年度中間決算説明資料

I. 2021年度中間決算の概況	1
(1) 損益状況	1
(2) 業務純益	3
(3) 利鞘	3
(4) 有価証券関係損益	4
(5) 自己資本比率（国内基準）	5
(6) R O E	5
II. 貸出金等の状況	6
(1) 貸出金の残高	6
(2) 預金等の残高	6
(3) 個人預かり資産の残高	6
(4) リスク管理債権の状況	7
(5) 貸倒引当金	8
(6) 金融再生法開示債権の状況	8
(7) 金融再生法開示債権の保全状況	8
(8) 開示基準別の分類・保全状況	9
(9) 業種別貸出金の残高	10
III. 有価証券の評価損益	11
(1) 有価証券の評価基準	11
(2) 評価損益	11
IV. 業績予想	12
V. 参考資料	13
(1) 中間貸借対照表	13
(2) 中間損益計算書	14

【計数の表示方法について】

2021年5月1日付で、当社の連結子会社である旧三重銀行及び旧第三銀行は、旧第三銀行を存続会社、旧三重銀行を消滅会社として合併を行い、商号を三十三銀行に変更しております。

そのため、2021年9月期の会計上の三十三銀行の計数につきましては、消滅会社である旧三重銀行の2021年4月の計数は含まれておりません。

本決算説明資料における三十三銀行の計数につきましては、各項目の適正な期間比較を行う観点から、下記のルールに則り算出した計数を記載しております。

- **2020年度中間期、2020年9月末及び2021年3月末（自己資本比率及びR O Eを除く）の計数**
旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算
- **2020年度中間期（R O E）、2020年9月末及び2021年3月末（自己資本比率）の計数**
旧三重銀行及び旧第三銀行のそれぞれの計数
- **2021年9月末の計数**
三十三銀行の計数
- **2021年度中間期（損益状況を除く）の計数**
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算
- **2021年度中間期（損益状況）の計数**
 - (A) 決算ベース
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧第三銀行の計数を単純合算
 - (B) 合算ベース
2021年5月以降の三十三銀行の計数と、2021年4月の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算

I. 2021年度中間決算の概況

(1) 損益状況

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円)

		2021年度中間期		2020年度中間期
				2020年度中間期比
連 結 粗 利 益	1	23,609	1,677	21,932
資 金 利 益	2	17,239	65	17,174
役 務 取 引 等 利 益	3	4,917	679	4,238
そ の 他 業 務 利 益	4	1,451	932	519
国 債 等 債 券 損 益	5	542	571	△ 29
営 業 経 費	6	22,761	2,910	19,851
信 用 コ ス ト	7	742	△ 3,446	4,188
貸 出 金 償 却	8	1	0	1
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	△ 643	△ 3,662	3,019
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	1,612	490	1,122
そ の 他	11	6	△ 76	82
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (注)	12	234	199	35
償 却 債 権 取 立 益	13	0	△ 1	1
株 式 等 関 係 損 益	14	1,160	△ 3,080	4,240
そ の 他	15	1,011	△ 72	1,083
経 常 利 益	16	2,277	△ 939	3,216
特 別 損 益	17	△ 224	△ 6	△ 218
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	18	2,053	△ 944	2,997
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	19	584	△ 1,441	2,025
法 人 税 等 調 整 額	20	△ 1,794	△ 554	△ 1,240
法 人 税 等 合 計	21	△ 1,209	△ 1,993	784
中 間 純 利 益	22	3,263	1,051	2,212
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	23	△ 42	△ 55	13
親会社株主に帰属する中間純利益	24	3,305	1,106	2,199

(注) 偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を計上しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

連 結 子 会 社 数	25	11	△ 2	13
-------------	----	----	-----	----

(注) 2021年5月1日付で、旧三重銀行は、旧第三銀行を存続会社とする吸収合併により消滅したため、2021年度中間期より連結の範囲から除外しております。

また、2020年12月22日付で、三銀不動産調査は清算終了したため、2021年3月期に連結の範囲から除外しております。

②三十三銀行【単体】

○業務粗利益は、前年同期比1.9億円増益の25.4億円となりました。
 ○実質業務純益は、業務粗利益の増益に対し、経費が合併・システム統合関連費用の増加を主因に2.8億円増加したこと等により前年同期比8億円減益の3.3億円となり、国債等債券損益を控除したコア業務純益は、前年同期比1.2億円減益の2.8億円となりました。なお、合併・システム統合関連費用は、今年度をピークとし、来年度以降は大幅に減少する見込みです。
 ○経常利益は、株式等関係損益が3.6億円減少した一方、信用コストが4.1億円減少したこと等により、前年同期比5億円減益の4.7億円となりました。
 ○中間純利益は、法人税等合計が1.9億円減少したこと等により前年同期比1.5億円増益の5.7億円となりました。

(単位：百万円)

		2021年度 中間期(A) 決算ベース		2021年度 中間期(B) 合算ベース		2020年度 中間期 合算ベース			
					2020年度中間期比				
業務粗利益	1		23,710	25,457	1,926		23,531		
(除く国債等債券損益)	2	(23,167)	(24,915)	(1,597)	(23,318)
資金利益	3		18,207	19,499	408		19,091		
役務取引等利益	4		4,188	4,507	803		3,704		
その他業務利益	5		1,313	1,451	715		736		
国債等債券損益	6		542	542	329		213		
経費(除く臨時処理分)	7		20,295	22,081	2,811		19,270		
人件費	8		10,167	11,052	920		10,132		
物件費	9		9,079	9,765	1,826		7,939		
税金	10		1,049	1,263	65		1,198		
実質業務純益(注1)	11		3,414	3,376	△ 884		4,260		
コア業務純益(注2)	12		2,871	2,833	△ 1,214		4,047		
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	13		3,346	3,307	△ 974		4,281		
一般貸倒引当金繰入額(1)	14	△	530	△ 505	△ 3,566		3,061		
業務純益	15		3,945	3,881	2,682		1,199		
国債等債券損益	16		542	542	329		213		
臨時損益	17		423	915	△ 3,204		4,119		
不良債権処理額(2)	18		800	820	△ 402		1,222		
貸出金償却	19		—	—	△ 0		0		
個別貸倒引当金繰入額	20		793	813	△ 326		1,139		
その他	21		6	6	△ 76		82		
偶発損失引当金戻入益(3)(注3)	22		234	234	188		46		
償却債権取立益(4)	23		0	0	0		0		
株式等関係損益	24		1,011	1,544	△ 3,661		5,205		
その他臨時損益	25	△	22	△ 43	△ 131		88		
経常利益	26		4,369	4,796	△ 522		5,318		
特別損益	27	△	225	△ 226	142	△	368		
うち固定資産処分損益	28	△	84	△ 85	△ 24	△	61		
うち減損損失	29		84	84	△ 222		306		
うち退職給付制度改定損	30		56	56	56		—		
税引前中間純利益	31		4,144	4,570	△ 380		4,950		
法人税、住民税及び事業税	32		127	346	△ 1,388		1,734		
法人税等調整額	33	△	1,499	△ 1,573	△ 545	△	1,028		
法人税等合計	34	△	1,371	△ 1,227	△ 1,932		705		
中間純利益	35		5,515	5,798	1,554		4,244		
信用コスト((1)+(2)-(3)-(4))	36		34	80	△ 4,156		4,236		

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(注3) 偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を臨時損益に計上しております。

(2) 業務純益

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：百万円)

	2021年度中間期		2020年度中間期
		2020年度中間期比	
実質業務純益	3,376	△ 884	4,260
職員一人当たり(千円)	1,291	△ 390	1,681
コア業務純益	2,833	△ 1,214	4,047
職員一人当たり(千円)	1,083	△ 514	1,597
業務純益	3,881	2,682	1,199
職員一人当たり(千円)	1,484	1,011	473

(3) 利鞘

【全体】

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度中間期		2020年度中間期
		2020年度中間期比	
資金運用利回(A)	0.94	△ 0.09	1.03
貸出金利回(B)	1.01	△ 0.01	1.02
有価証券利回	1.28	0.07	1.21
資金調達原価(C)	1.09	0.06	1.03
預金等原価(D)	1.16	0.11	1.05
預金等利回	0.01	0.00	0.01
経費率	1.14	0.10	1.04
預貸金利鞘(B) - (D)	△ 0.15	△ 0.12	△ 0.03
総資金利鞘(A) - (C)	△ 0.15	△ 0.15	0.00

【国内業務部門】

三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度中間期		2020年度中間期
		2020年度中間期比	
資金運用利回(A)	0.91	△ 0.09	1.00
貸出金利回(B)	1.01	△ 0.01	1.02
有価証券利回	1.36	0.07	1.29
資金調達原価(C)	1.08	0.06	1.02
預金等原価(D)	1.15	0.10	1.05
預金等利回	0.01	0.00	0.01
経費率	1.13	0.10	1.03
預貸金利鞘(B) - (D)	△ 0.14	△ 0.11	△ 0.03
総資金利鞘(A) - (C)	△ 0.17	△ 0.15	△ 0.02

(4) 有価証券関係損益

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2021年度中間期	2020年度中間期	
		2020年度中間期比	2020年度中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	542	571	△ 29
売却益	542	254	288
償還益	—	△ 10	10
売却損	—	△ 328	328
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	1,160	△ 3,080	4,240
売却益	1,265	△ 3,458	4,723
売却損	102	△ 343	445
償却	2	△ 35	37

②三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：百万円)

	2021年度中間期	2020年度中間期	
		2020年度中間期比	2020年度中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	542	329	213
売却益	542	11	531
償還益	—	△ 10	10
売却損	—	△ 328	328
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	1,544	△ 3,661	5,205
売却益	1,646	△ 4,076	5,722
売却損	102	△ 385	487
償却	0	△ 29	29

(5) 自己資本比率 (国内基準)

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末	2021年3月末		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
(1) 自己資本比率	8.97	0.26	0.29	8.71	8.68
(2) 自己資本の額	215,202	1,235	2,086	213,967	213,116
(3) リスクアセット等の額	2,398,818	△ 57,266	△ 54,860	2,456,084	2,453,678
(4) 総所要自己資本額	95,952	△ 2,291	△ 2,195	98,243	98,147

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末	2021年3月末		2020年9月末	
		旧三重銀行	旧第三銀行	旧三重銀行	旧第三銀行
(1) 自己資本比率	8.66	7.77	8.99	8.04	8.22
(2) 自己資本の額	204,807	101,541	99,717	102,666	92,866
(3) リスクアセット等の額	2,364,492	1,305,952	1,109,145	1,276,462	1,129,755
(4) 総所要自己資本額	94,579	52,238	44,365	51,058	45,190

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

③三十三銀行【連結】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末	2021年3月末		2020年9月末	
		旧三重銀行	旧第三銀行	旧三重銀行	旧第三銀行
(1) 自己資本比率	8.74	7.98	9.06	8.22	8.37
(2) 自己資本の額	209,372	106,102	101,679	106,981	95,744
(3) リスクアセット等の額	2,393,115	1,328,333	1,121,183	1,300,233	1,143,487
(4) 総所要自己資本額	95,724	53,133	44,847	52,009	45,739

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(6) ROE

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：%)

	2021年度中間期	2020年度中間期	
		2020年度中間期比	2020年度中間期
中間純利益ベース	2.73	0.84	1.89

②三十三銀行【単体】 合算ベース

(単位：%)

	2021年度中間期	2020年度中間期	
		旧三重銀行	旧第三銀行
業務純益ベース	3.20	△ 1.62	5.90
中間純利益ベース	4.78	2.99	6.77

Ⅱ. 貸出金等の状況

(1) 貸出金の残高

三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
貸出金	2,779,407	△ 35,605	△ 14,985	2,815,012	2,794,392
うち中小企業等貸出残高	2,228,746	△ 27,853	11,886	2,256,599	2,216,860
(中小企業等貸出比率)	(80.2)	(0.0)	(0.9)	(80.2)	(79.3)
うち消費者ローン	826,138	△ 5,939	△ 9,793	832,077	835,931
うち住宅ローン	795,232	△ 5,485	△ 8,645	800,717	803,877
うちその他ローン	30,905	△ 455	△ 1,148	31,360	32,053
貸出金(平残)	2,799,926	7,970	29,171	2,791,956	2,770,755

(注) 2021年9月末の貸出金(平残)は、合併後の三十三銀行の計数と、合併前の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算しております。

(2) 預金等の残高

三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
預金等	3,780,433	△ 16,636	29,081	3,797,069	3,751,352

(注) 譲渡性預金を含んでおります。

(3) 個人預かり資産の残高

三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
個人預かり資産	3,454,417	19,621	86,967	3,434,796	3,367,450
個人預金	2,581,359	9,563	44,382	2,571,796	2,536,977
投資信託	97,221	△ 7,231	444	104,452	96,777
保険(注)	768,769	17,553	43,038	751,216	725,731
公共債	7,066	△ 264	△ 897	7,330	7,963

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

(4) リスク管理債権の状況

①三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末	
		2021年3月末比	2020年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	2,796	298	△ 1,004	2,498	3,800
	延滞債権額	59,043	△ 178	9,958	59,221	49,085
	3カ月以上延滞債権額	689	376	602	313	87
	貸出条件緩和債権額	5,701	1,177	△ 1,913	4,524	7,614
	合計	68,231	1,673	7,643	66,558	60,588
貸出金残高(末残)		2,779,407	△ 35,605	△ 14,985	2,815,012	2,794,392

(単位：%)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末	
		2021年3月末比	2020年9月末比			
貸出金残高比	破綻先債権額	0.10	0.02	△ 0.03	0.08	0.13
	延滞債権額	2.12	0.02	0.37	2.10	1.75
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.02	0.01	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.20	0.04	△ 0.07	0.16	0.27
	合計	2.45	0.09	0.29	2.36	2.16

②三十三銀行【連結】

(単位：百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末	
		2021年3月末比	2020年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	2,980	411	△ 854	2,569	3,834
	延滞債権額	59,543	△ 141	9,926	59,684	49,617
	3カ月以上延滞債権額	690	376	603	314	87
	貸出条件緩和債権額	5,707	1,180	△ 1,910	4,527	7,617
	合計	68,921	1,825	7,764	67,096	61,157
貸出金残高(末残)		2,766,820	△ 35,158	△ 15,618	2,801,978	2,782,438

(単位：%)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末	
		2021年3月末比	2020年9月末比			
貸出金残高比	破綻先債権額	0.10	0.01	△ 0.03	0.09	0.13
	延滞債権額	2.15	0.02	0.37	2.13	1.78
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.01	0.02	0.01	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.20	0.04	△ 0.07	0.16	0.27
	合計	2.49	0.10	0.30	2.39	2.19

(5) 貸倒引当金

①三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
貸倒引当金	24,313	△ 616	2,268	24,929	22,045
一般貸倒引当金	5,981	△ 518	△ 64	6,499	6,045
個別貸倒引当金	18,331	△ 98	2,331	18,429	16,000

②三十三銀行【連結】

(単位：百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
貸倒引当金	27,405	34	2,917	27,371	24,488
一般貸倒引当金	6,608	△ 657	△ 109	7,265	6,717
個別貸倒引当金	20,797	692	3,027	20,105	17,770

(6) 金融再生法開示債権の状況

三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,508	5,024	2,964	13,484	15,544
危険債権	43,773	△ 4,802	6,097	48,575	37,676
要管理債権	6,391	1,554	△ 1,311	4,837	7,702
合計(A)	68,674	1,776	7,751	66,898	60,923
正常債権	2,761,131	△ 40,973	△ 23,265	2,802,104	2,784,396
総与信残高(B)	2,829,806	△ 39,196	△ 15,514	2,869,002	2,845,320
総与信残高比(A)／(B)	2.42	0.09	0.28	2.33	2.14

(7) 金融再生法開示債権の保全状況

三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
保全額(C)	60,328	4,515	8,258	55,813	52,070
貸倒引当金	18,561	797	2,431	17,764	16,130
担保保証等	41,767	3,719	5,827	38,048	35,940
保全率(C)／(A)	87.8	4.4	2.4	83.4	85.4

(8) 開示基準別の分類・保全状況

三十三銀行【単体】

(2021年9月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信(注2)					金融再生法に基づく開示債権 対象：総与信				リスク管理債権 対象：貸出金		
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)	区分	残高	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類							
破綻先 29	24	4	— (0)	— (22)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	185 <67>	59	125	100.00%	破綻先 債権	27
実質破綻先 156	124	31	— (7)	— (94)						延滞債権	590
破綻懸念先 437	282	98	56 (57)		危険債権 437	323	57	87.14%	3カ月以上 延滞債権	6	
要 注 意 先	要管理先 87	10	76		要管理債権 63	34	2	57.48%	貸出条件 緩和債権	57	
	要管理先 以外の 要 注 意 先 2,115	831	1,283		小計 686 <569>	417	185	87.84%	合計	682 <568>	
正常先 25,472	25,472				正常債権 27,611	総与信に占める金融再生法に基 づく開示債権(小計)の割合 2.42% <2.01%>		貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 2.45% <2.05%>			
合計 28,298 <28,180>	26,746	1,495	56 (65)	— (117)	合計 28,298 <28,180>						

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、()内は分類額に対する引当金であります。
(注4) 保全率：(担保・保証等による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額
(注5) 当行は部分直接償却を行っておりませんが、実施した場合の計数を<>内に記載しております。

(9) 業種別貸出金の残高
三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2021年9月末		2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,779,407	△ 35,605	△ 14,985	2,815,012	2,794,392
製造業	260,913	△ 11,444	△ 15,736	272,357	276,649
農業, 林業	5,905	425	119	5,480	5,786
漁業	1,177	△ 502	△ 517	1,679	1,694
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3,296	506	383	2,790	2,913
建設業	130,271	△ 12,922	△ 2,335	143,193	132,606
電気・ガス・熱供給・水道業	125,615	△ 4,207	17,617	129,822	107,998
情報通信業	13,740	12	△ 1,088	13,728	14,828
運輸業, 郵便業	107,166	△ 25	△ 747	107,191	107,913
卸売業, 小売業	218,372	883	△ 1,537	217,489	219,909
金融業, 保険業	181,352	△ 10,132	△ 20,544	191,484	201,896
不動産業, 物品賃貸業	586,438	10,168	16,412	576,270	570,026
各種サービス業	269,799	△ 5,692	2,557	275,491	267,242
地方公共団体	76,515	△ 5,357	△ 8,715	81,872	85,230
その他	798,840	2,680	△ 855	796,160	799,695

Ⅲ. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2021年9月末				2021年3月末		
	評価損益	2021年3月末比			評価損益	評価損	
		2021年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 39	△ 7	—	39	△ 32	—	32
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)	28,894	800	33,735	4,840	28,094	35,742	7,648
株式	23,047	△ 892	23,434	387	23,939	25,137	1,197
債券	1,618	1,313	2,446	827	305	2,071	1,765
その他	4,229	380	7,854	3,625	3,849	8,533	4,684
合計	28,855	794	33,735	4,879	28,061	35,742	7,680
株式	23,047	△ 892	23,434	387	23,939	25,137	1,197
債券	1,618	1,313	2,446	827	305	2,071	1,765
その他	4,189	373	7,854	3,664	3,816	8,533	4,717

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、(中間)連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2021年9月末				2021年3月末		
	評価損益	2021年3月末比			評価損益	評価損	
		2021年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△ 39	△ 7	—	39	△ 32	—	32
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)	39,346	150	44,403	5,057	39,196	46,099	6,902
株式	31,915	△ 1,252	32,136	220	33,167	33,313	146
債券	3,410	1,057	4,086	676	2,353	3,986	1,632
その他	4,020	344	8,180	4,160	3,676	8,799	5,122
合計	39,306	142	44,403	5,096	39,164	46,099	6,935
株式	31,915	△ 1,252	32,136	220	33,167	33,313	146
債券	3,410	1,057	4,086	676	2,353	3,986	1,632
その他	3,980	337	8,180	4,199	3,643	8,799	5,155

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、(中間)貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

IV. 業績予想

①三十三フィナンシャルグループ【連結】 (単位：百万円)

	2022年3月期 (予想)		2021年3月期 (実績)
		2021年3月期比	
経常利益	3,300	△ 113	3,413
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,300	△ 879	4,179

②三十三銀行【単体】 合算ベース (単位：百万円)

	2022年3月期 (予想)		2021年3月期 (実績)
		2021年3月期比	
経常利益	5,600	△ 3,587	9,187
当期純利益	5,700	△ 4,715	10,415
実質業務純益	6,200	△ 6,164	12,364
コア業務純益	5,600	△ 4,394	9,994
業務純益	6,700	△ 2,148	8,848

(注) 2022年3月期(予想)は、合併後の三十三銀行の計数と、合併前の旧三重銀行及び旧第三銀行の計数を単純合算しております。

2021年3月期(実績)は、旧三重銀行及び旧第三銀行の2行合算計数を記載しております。

V. 参考資料

(1) 中間貸借対照表

株式会社三十三銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当中間会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
現金預け金	535,404	635,286
コールローン	885	706
買入金銭債権	2,301	—
商品有価証券	983	920
有価証券	847,759	820,453
貸出金	2,811,322	2,779,407
外国為替	8,332	10,371
その他資産	45,859	39,201
その他の資産	45,859	39,201
有形固定資産	31,370	31,284
無形固定資産	10,412	11,491
前払年金費用	4,643	4,547
支払承諾見返	12,204	13,908
貸倒引当金	△21,075	△24,313
資産の部合計	4,290,405	4,323,266
負債の部		
預金	3,716,667	3,706,131
譲渡性預金	80,402	74,302
借入金	213,800	253,400
外国為替	35	10
その他負債	21,545	26,616
未払法人税等	2,718	—
リース債務	1,922	1,792
資産除去債務	210	255
その他の負債	16,694	24,567
賞与引当金	1,127	1,115
退職給付引当金	75	—
執行役員退職慰労引当金	110	—
株式給付引当金	179	143
睡眠預金払戻損失引当金	324	274
偶発損失引当金	591	568
繰延税金負債	4,497	3,176
再評価に係る繰延税金負債	2,146	2,168
支払承諾	12,204	13,908
負債の部合計	4,053,709	4,081,815
純資産の部		
資本金	52,756	37,461
資本剰余金	42,818	58,114
資本準備金	26,144	15,000
その他資本剰余金	16,674	43,114
利益剰余金	110,239	114,924
利益準備金	7,253	3,228
その他利益剰余金	102,985	111,695
固定資産圧縮積立金	36	35
別途積立金	71,604	71,604
繰越利益剰余金	31,345	40,055
株主資本合計	205,815	210,499
その他有価証券評価差額金	28,348	28,436
繰延ヘッジ損益	△37	△33
土地再評価差額金	2,569	2,547
評価・換算差額等合計	30,881	30,951
純資産の部合計	236,696	241,450
負債及び純資産の部合計	4,290,405	4,323,266

(注) 前事業年度(2021年3月31日)の計数は、旧三重銀行及び旧第三銀行(部分直接償却後)の計数を単純合算しております。

(2) 中間損益計算書(合算ベース)

株式会社三十三銀行

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
経常収益	32,526	29,807
資金運用収益	19,470	19,731
(うち貸出金利息)	14,210	14,192
(うち有価証券利息配当金)	5,161	5,191
役務取引等収益	5,998	6,606
その他業務収益	1,089	1,455
その他経常収益	5,968	2,013
経常費用	27,207	25,010
資金調達費用	378	231
(うち預金利息)	345	215
役務取引等費用	2,294	2,099
その他業務費用	353	4
営業経費	19,363	22,083
その他経常費用	4,817	590
経常利益	5,318	4,796
特別利益	29	1
特別損失	397	227
税引前中間純利益	4,950	4,570
法人税、住民税及び事業税	1,734	346
法人税等調整額	△ 1,028	△ 1,573
法人税等合計	705	△ 1,227
中間純利益	4,244	5,798